

万葉園だより

第39号

平成26年1月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/

〔事業内容〕
特別養護老人ホーム 万葉園……定員50人
グループホーム たんぼぼ……定員9人
グループホーム 小高(なごみの家)……定員9人

百歳賀寿式典・ 誕生日会

秋から冬へと季節の変化が見られ始める11月の上旬、伊佐見ヨシコ様が万葉園開園以降二人目となる百歳の賀寿を迎えられました。ご家族やご利用者、職員に見守られながら南相馬市長、福島県知事からは賀寿状を、万葉園ボランティアの皆さんからは記念品を授与されました。授与の後にはボランティアの方の催し物も鑑賞されとても良い式典となりました。

午後からはエリアでお誕生日会としてケーキ作りを行いました。甘いケーキを一口食される毎に喜びの笑顔が見られていました。

百歳を迎えたヨシコ様が、次に狙うは世界一の長寿者。私達職員もヨシコ様にとってより良い生活が送れる様に頑張っていきたいと思っております。



新年明けましておめでとうございます。
今年も皆様のおかげをもちましてご利用者、職員全員が無事新しい年を迎えることができました。
本年はいよいよ念願であった短期入所床を含む増床工事に着手いたします。施設入所待機者解消の一役を担うため、介護従事者不足等の課題はありますが、職員一丸となって事業に取り組んでまいります。
国の施策は在宅介護に重点を置く方向に転換しようとしておりますが、施設の持つ機能を最大限に活用し地域に安心感をもたらす施設運営に努めてまいります。本年もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

万葉園施設長
菅原 武

新年のご挨拶



万葉園・たんぽぽ・なごみの家 大運動会



「フレッ、フレッ、頑張れ〜!!」懐かしい太鼓の響きに、より応援に力が入る中、10月4日万葉園・たんぽぽ・なごみの家の合同運動会が行われました。



「私は見るだけ」と最初は消極的に話されていたご利用者も、会場の雰囲気にもまれいつの間にか一生懸命競技に参加されていました。夫婦そろって参加される方もおり、お互い励まし合い頑張られていらっしゃいました。総合学習で来園していた石神中学校の生徒さんも一緒に運動会を盛り上げ、最後には点数が逆転したりと、手に汗にぎる運動会となりました。

今年の優勝はたんぽぽチーム！来年はどのチームが優勝するか楽しみですね。



万葉園・たんぽぽ・なごみの家 芸術祭



前号の万葉園だよりで、ボランティアの方々、地域の皆様へ作品募集の声をおかけし、たくさんのご協力を頂き、

11月5日(火)より芸術祭の展示を行いました。

今回は、たんぽぽやなごみの家のご利用者はもちろん、各職員からも作品が集まり、多彩で素敵な作品が集まりました。また、4月から10月までの万葉園の行事の写真も加わり、にぎやかな芸術祭となりました。ご利用者も作品を觀賞され「きれいだな」

「すごいな」と、展示された作品を楽しまれていました。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。来年の秋もまた素敵な作品をお待ちしております。



敬老会

9月に万葉園大食堂にて敬老会が行われました。今年は13名のご利用者が賀寿を迎えられました。

賀寿状を受け取ると、皆さんからは「ありがとうございます。」と喜びの言葉がこぼれていました。式典後の催し物では、あきえ会の皆さんによる舞踊が披露されました。歌のリズムに合わせて手拍子を打ったり、一緒に盆踊りを踊ったりと皆さん楽しんで敬老会に参加されました。



紅葉ドライブ

11 月に鹿島区北海老地区にあります、宝蔵寺に紅葉ドライブに行って来ました！

色づいた葉を手にとり「綺麗だなあ」と皆さん笑顔で話されていました。今年は何と桜の花も花開いており、秋と春を一緒に感じることができるいつもと一味違った紅葉ドライブとなりました。



グループホーム たんぽぽ & なごみの家です

こんにちは！11月20日(水)に佐藤あきえ先生・あきえ会の皆さんをお招きして、たんぽぽ、なごみの家合同で交流会を行いました。あきえ先生・あきえ会の皆さんの歌と踊りに、ご利用者の皆さん手拍子を取り楽しそつでした。

あきえ先生と『母恋節』と一緒に唄われたご利用者もいらっしやいました。なんと歌詞カード無しで最後まで唄われたんですよ。

その後は全員で『はらのまち小唄』を唄いました。

「この曲は大正時代に作られた曲で、夜の森公園や渋谷の浜等の地名が入っています」とあきえ先生。



おおいに盛り上がったところで、あきえ会の皆さんと利用者さんで『花笠音頭』を踊りました。楽しい会が終わったあと、残念ながら、なごみの家の皆さんは帰園されましたが、たんぽぽのご利用者にあきえ会の皆さんでお茶を飲みながら、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



万葉園家族会奉仕作業

段々と空気の冷たさが感じられるようになった 10 月、万葉園家族会にて奉仕作業を行いました。ご自分の家族が窓を磨く姿をご利用者も嬉しそうに眺められておりました。万葉園の窓ガラスも綺麗になり、より暖かい日差しが射しこむ様になりました。

ご多忙の中、ご参加ありがとうございました。



月見団子

9 月の月行事としてお月見団子作りを行いました。



ご利用者の皆さんも一生懸命に団子を丸めてくれました！大きかったり、小さかったりそれぞれ



個性的な団子が完成しました。手作りの飾りと一緒にお供えし、秋の風物詩を楽しみました。

万葉園売店はじめました!

10月1日より、『万葉園売店』が開店しました。ごんまりしているの、気付かない方もいらっしやいますが、毎日営業しております!



万葉園にお越しの際は、ぜひご利用ください。



大土 孝夫様 みかん その他	鷹 新一郎様 おしり拭き、	佐久間京子様 押し花作品	小嶋 清様 梨	蒔田 寿子様 缶シユース	寄贈 平成 25 年 9 月 13 日 平成 25 年 12 月 6 日	佐藤 あきえ様 名様	鷹 新一郎様 様	寄付 平成 25 年 9 月 13 日 平成 25 年 12 月 6 日
----------------------	------------------	-----------------	------------	-----------------	---	---------------	-------------	---



医務室コーナー

～低温やけどにご注意ください～

寒い時期は、湯たんぼやカイロが体を温める手助けをしてくれますが、これらによる低温やけどが多くみられています。

低温やけどは、温かくて気持ちがいい温度の熱に触れ続けることで起こります。皮膚が赤くなり痛みも感じない程度から、皮膚の深いところまでやけどを負ってしまうこともあります。

万が一、ご家庭でやけどをしてしまったら、まずは流水で 15 ～ 30 分冷やし、水ぶくれになっている場合は破かないようにします。アロエやきゅうりを患部にあてる民間療法は、場合によって傷がひどくなることもあるので、患部に清潔なガーゼなどを当て、専門医に診てもらうことをお勧めします。

低温やけどの予防としては、湯たんぼは厚手のタオルに包む、カイロは直接肌にあてないようするなど、熱源を長時間皮膚につけないことが大切です。

ボランティア紹介

- 平成 25 年 9 月 13 日
- 平成 25 年 12 月 6 日
- 敬老会
- あきえ会様
- 伊佐見ヨシコ様百寿贈呈式典
- 万葉園ボランティア様
- ヘルシーダンスクラブ様
- 随時
- 万葉園ボランティア様
- (洗濯たため、クラブ活動、演奏など)

